「このミュージカルは世界でもっとも洒落ている！
大人や若者たちのさまざまな恋が、ソンドハイムの粋な音楽で奏でられる。
“Send in the Clowns”は、いっぺん聴いたら忘れられない名曲だ」

日本初演の越路・市村・鹿賀を目撃したミュージカル評論家　安倍寧氏

「恋の駆け引きが、面白いけどほろ苦い。大人のためのミュージカルです」

年間100本以上のミュージカルを観劇。「ミュージカル」誌副編集長　山内佳寿子氏

ミュージカルのプロフェッショナルたちが、こよなく愛する作品とは…

「ウエスト・サイド・ストーリー」、「スウィーニー・トッド」等、数々の名作を生み出したミュージカル界の巨匠スティーヴン・ソンドハイムの最高傑作との呼び声高い『リトル・ナイト・ミュージック』です。

イングマール・ベルイマン監督の『夏の夜は三たび微笑む』(1955年) に着想を得たミュージカル・ラブ・コメディで、20世紀初頭のスウェーデンを舞台に、求めあいながらこっけいにすれ違う、様々な男女の愛の行方を描き、初演以来トニー賞7部門、グラミー賞2部門の栄冠に輝いた名作です。

クライマックスで、主役デジレがしみじみと歌うナンバー“Send in the Clowns”は、名女優たちに愛される楽曲としてあまりにも有名で、過去にジュディ・デンチ、グレン・クローズらが、女優ならではの万感に迫る歌唱で、賞賛を集めました。

今回は、大竹しのぶが、満を持して“Send in the Clowns”に挑みます。舞台『ピアフ』の愛あふれる人生を全身で熱演した、日本が誇る女優のさらなる境地をお見せします。

意外にもミュージカル初挑戦の風間杜夫と蓮佛美沙子が年の差カップルを演じるほか、ウエンツ瑛士、安蘭けい、栗原英雄、木野花ら多彩なキャストが勢ぞろいし、愛に満ちたミュージカルを演じます。

洗練された「謎めく、愛のミュージカル」にご期待ください！

ドラマ・デスク・アワード
1973年 ミュージカル作品賞、
ミュージカル脚本賞、作曲賞 他
計6部門受賞

トニー賞
1973年 ミュージカル作品賞、オリジナル楽曲賞、
ミュージカル脚本、他 計6部門受賞
2010年 ミュージカル主演女優賞受賞

グラミー賞
1973年 ベスト・ミュージカル・アルバム
2011年 ベスト・ミュージカル・アルバム

STORY 20世紀初頭のスウェーデン。18歳のアン（蓮佛美沙子）と再婚した中年の弁護士フレデリック（風間杜夫）はなかなか手が出せず、結婚11ヶ月経った今もアンは処女。息子のヘンリック（ウエンツ瑛士）は密かに一歳下の義母アンに恋心を抱いていた。

ある日、芝居を観に行ったフレデリックとアン。主演女優のデジレ・アームフェルト（大竹しのぶ）が実はフレデリックの昔の恋人であることを察したアンは、泣きながら席を立つ。純粋すぎるアンに疲れたフレデリックは、ついデジレのもとへ…。

14年ぶりの再会を果たした2人がまたも惹かれ合ったところに、デジレの現在の恋人で女房持ちのカールマグナス伯爵（栗原英雄）が突然来訪。伯爵は二人の仲を怪しみ、妻・シャーロット（安蘭けい）にフレデリックを調べるよう命令する。

その後、フレデリックのことが気になるデジレは人里離れた屋敷に、フレデリック一家を招待する。伯爵夫妻も噂を聞きつけ、屋敷へ向かう。
ついに顔を合わせることになった女たちと男たち。それぞれの思惑を抱きながら、一夜を共にすることになるが…。

彩橋みゆ

飯野めぐみ

家塚敦子

中山 昇

ひのあらた

作曲・作詞：スティーヴン・ソンドハイム／脚本：ヒュー・ホィーラー／翻訳・訳詞：高橋知伽江
演出：マリア・フリードマン／振付：ティム・ジャクソン／音楽監督・指揮：小林恵子／美術：堀尾幸男
照明：原田 保／音響：山本浩一／衣裳：前田文子／ヘアメイク：馮 啓孝／歌唱指導：安崎 求
音楽監督助手：中條純子／通訳：伊藤美代子／演出助手：河合範子／舞台監督：瀧原寿子
プロデューサー：齋藤安彦（東宝）、梶浦智嗣（ホリプロ）／主催・企画製作：東宝、ホリプロ

宣伝写真：下村一喜／宣伝美術：刑部一寛・渡邉修平(プラフマン)／宣伝協力：イケア・ジャパン株式会社

2018年4月8日(日)～4月30日(月・祝)

2017年12月9日(土) 一般前売開始

【料金(税込)】 S席：13,000円　A席：8,000円　B席：4,000円

	8 (日)	9 (月)	10 (火)	11 (水)	12 (木)	13 (金)	14 (土)	15 (日)	16 (月)	17 (火)	18 (水)	19 (木)	20 (金)	21 (土)	22 (日)	23 (月)	24 (火)	25 (水)	26 (木)	27 (金)	28 (土)	29 (日・祝)	30 (月・祝)
12:30			休							休							休						
13:30																							
17:30																							
18:30		演								演							演						

※出演者並びにスケジュール変更の際は何卒ご了承くださいませ。出演者変更の場合でも他日への変更・払い戻しはいたしかねます。
※未就学児のご入場はご遠慮いただいております。

ホリプロ オンラインチケット	http://hpot.jp (PC&携帯)	【抽選先行】11月18日(土) 10:00～11月26日(日) 23:59 【先着先行】12月2日(土) 10:00～12月7日(木) 23:59
ホリプロ チケットセンター	03 (3490) 4949	営業時間 平日10:00～18:00／土曜10:00～13:00／日祝休業 ※グループ観劇のお問い合わせもこちらにお電話ください。
インターネットでの購入は 〈東宝ナビザーブ〉	まずはご登録を！ 24時間ご予約いただけます。	東宝演劇ホームページからアクセス http://www.toho.co.jp/stage/
お電話予約は 〈東宝テレザーブ〉	03 (3201) 7777	営業時間 9:30～17:30

【先行抽選エントリー】
11月21日(火)～11月24日(金)

【先行先着販売】
12月3日(日)10:00より販売受付開始

■地下鉄の場合（千代田線・日比谷線・都営三田線）
日比谷駅A13出口より徒歩1分
■JRの場合（山手線・京浜東北線）
有楽町駅日比谷口より徒歩10分

お取り扱いプレイガイド
◎チケットぴあ　http://w.pia.jp/t/lnm/ (PC・MB共通)
発売初日特電：0570-02-9920
(Pコード不要／2017年12月9日(土)10:00～23:59)
発売2日目以降：0570-02-9999
(Pコード：481-642／2017年12月10日(日)以降)
チケットぴあ店舗、セブン-イレブン、サークルK・サンクスでも直接販売
◎e+（イープラス）　http://eplus.jp/lnm/
ファミリーマート店内【Famiポート】にて直接購入可能
◎ローソンチケット　http://l-tike.com/
0570-084-003（音声自動応答：Lコード：31337）
0570-000-407（オペレーター）
ローソン・ミニストップ店頭Loppi
◎Confetti（カンフェティ）　http://confetti-web.com/lnm/
0120-240-540＊通話料無料（受付時間平日10:00～18:00※オペレーター対応）
◎日生劇場・帝国劇場窓口販売　12月10日(日)より　【営業時間】10:00～18:00
＊お電話予約開始日の翌日よりお取り扱いいたします。(窓口お取り置き席はございません)

【公演に関するお問い合わせ】帝国劇場内日生公演係 03-3213-7221 (10:00～18:00)

日生劇場
NISSAY THEATRE
〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-1-1